

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し 設計方法の見直し】

濃縮槽・貯留槽を省略した脱水機の導入(多重板型スクリーブレス汚泥脱水機)

概要： JSの新技术である「多重板型スクリーブレス汚泥脱水機」は、従来の汚泥処理工程である「処理水槽からの汚泥引抜き 濃縮 貯留 脱水」から「汚泥引抜き 脱水」となる直接脱水を小規模処理場において可能にしました。
この脱水機の採用により、濃縮槽、貯留槽の省略と建築物の規模縮小が可能となり、コスト縮減が図れます。

効果

- ・汚泥処理工程に貯留槽、濃縮槽が不要となり、整備費用の約10%縮減が図れます。
- ・設備がコンパクトになり、建築物規模の縮小化が図れます。

